

# あなたのまちに水位計を

～低コストで洪水時の観測に特化した水位計が導入できます～



避難勧告等の発令や住民の避難に役立つ水位情報を提供できます

## ● 初期費用

危機管理型水位計 100万円以下/台※



▶ 電池等で5年間稼働,  
メンテナンスフリー

※機器本体のみ。取付け用付属物や設置費用を除く



## ● ランニングコスト

- ・ 通信費 (SIM)
  - ・ システム運営費
- 月々950円～  
/台



危機管理型水位計運用協議会  
が運営

新たなIoT技術を活用し、  
安価で使いやすい  
システムを開発

クラウド

危機管理型水位計  
運用システム

インターネットで  
提供

ユーザ

- 河川管理者
- 住民・市町村等
- マスコミ

そろそろ  
〇〇地区が  
浸水しそうだ!

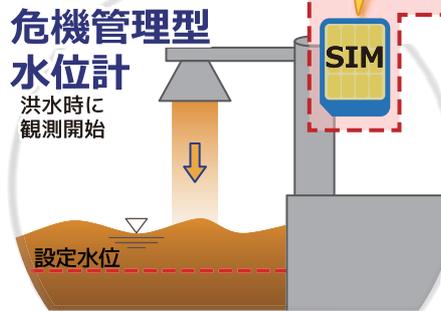
近くの川の  
水位は...



危機管理型  
水位計

洪水時に  
観測開始

設定水位



## 伊勢市の声

(平成30年度に危機管理型水位計を設置予定)

伊勢市では平成29年10月の台風21号による甚大な浸水被害を受け、河川水位の情報発信を強化するため、平成30年3月19日に設立された危機管理型水位計運用協議会へ参加し、危機管理型水位計を活用した取組みを進めています。

協議会参加により水位計の調達や、システムの構築等の様々な技術的な援助を受け、危機管理型水位計の設置と運用による避難体制の確立を進め、市民の安全な暮らしにつなげていきたいと考えています。

## ■危機管理型水位計とは

革新的河川技術(管理)プロジェクトにより開発した、洪水時の観測に特化した水位計です。洪水時の観測に特化すること、携帯通信網を利用すること、汎用部品を活用することにより、大幅にコストダウン・サイズダウンを図ったものです。

5年間無給電(電池等で稼働)、メンテナンスフリーが標準仕様となっています。



現場実証実験第一弾(鶴見川水系 烏山川)



現場実証実験第二弾※寒冷地仕様(最上川水系)

## ■危機管理型水位計運用協議会とは

水位計のデータを処理、配信、表示するシステムを共同で運用するために設立した協議会(国11機関, 31道府県, 11市町/平成30年3月19日現在)。

- ①共同運用により水位計の運用コストを大きく削減
- ②水位データを一括して見える化
- ③初めて水位計を設置する市町村への支援

協議会に参加すると、危機管理型水位計を低コストで効率的・効果的に運用することができます。



### ●市町村が水位計(1台)を運用する場合のコスト試算

		水位計1台あたりの 使用料金(円/年)	備 考
初期設定費用		2,000	初期登録時のみ
基本料金		3,000	100台ごとに200円引き
使用料金	システム使用料金 (通信回線費含む)	8,400~	月額700円~ ・通信回線量 : 月1,500KBまで ・水位データ : 月1,000件のデータ受信まで

年間使用料金の合計  
11,400円~/年

月々  
950円~/台

### ●提供画面イメージ



※開発時の画面イメージであり変更される可能性があります

- ※ 料金には、水位計本体、水位計の設置等に関する費用は含まれません。
- ※ 料金設定は、今後の運営状況、追加機能等を踏まえ、随時見直されることがあります。
- ※ 料金は税抜きです。詳細については各契約の条件によります。
- ※ 通信回線は、水位計1台につき1回線を使用する想定です。

## 問合わせ先

### 危機管理型水位計運用協議会運営事務局

〒102-8474 東京都千代田区麹町一丁目三番地(ニッセイ半蔵門ビル)

一般財団法人河川情報センター

電話 03-3239-2641 FAX 03-3239-0929

e-mail kss-kikaku@river.or.jp



平成30年3月15日  
水管理・国土保全局河川計画課

## 危機管理型水位計観測データ、国、地方自治体で統合運用へ ～53 機関・団体が協議会を設立し、データを一括運用～

国土交通省及び地方自治体<sup>※1</sup>は、危機管理型水位計の洪水時のデータを一括で処理するシステムを運営するため、3月19日に「危機管理型水位計運用協議会」を設立します。

このシステムの運用開始(本年6月を予定)により、洪水時にスマートフォン等で近くの河川の水位状況を管理者の区別なく一括で閲覧可能となり、よりの確な避難行動等への活用が期待されます。

国、道府県、市町が設置した危機管理型水位計を共通のシステムに直結し、データを一括して統合処理することにより、本年6月からスマートフォン等で近くの危機管理型水位計の情報を閲覧可能となります。また、各管理者で処理していたデータを一括処理することで、システム運営・通信費を大幅にコスト縮減し、より一層の危機管理型水位計の普及を目指します。

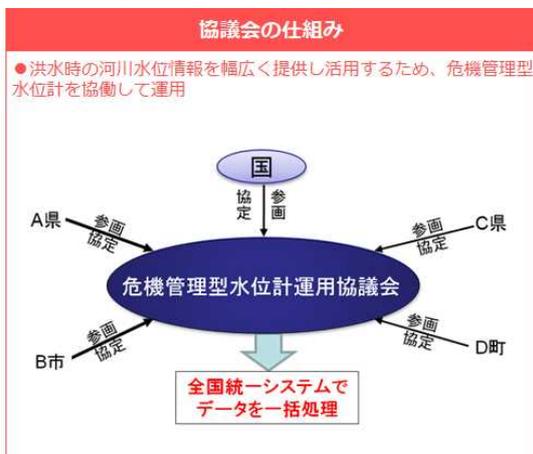
今般、次のとおり、「危機管理型水位計運用協議会」の設立総会を開催します。

※1 国土交通省(水管理・国土保全局及び10地方整備局等)、31道府県、11市町

### 記

- 日時 : 平成30年3月19日(月) 13:00～13:20
- 場所 : 全国都市会館 2F 大ホール (〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目4)
- 構成団体 : 別紙(案)のとおり
- 次第(案) : (1)設立宣言、(2)国土交通省挨拶、(3)自治体挨拶、(4)協議会規約案の確認
- 取材 : 報道関係者に限り傍聴可。カメラ撮りは、冒頭から(3)自治体挨拶まで可。

傍聴をご希望の方は、3月16日(金)14時迄に、会社名、氏名、連絡先を、以下の問い合わせ先まで電話又はFAXにより連絡をお願いします。



【問い合わせ先】 水管理・国土保全局河川計画課河川情報企画室  
企画専門官 佐渡(内線 35375)、流域情報分析企画係長 村上(内線 35394)  
代表:03-5253-8111 直通 03-5253-8446 FAX:03-5253-1602

## 危機管理型水位計運用協議会

## 構成団体(案)

国土交通省 水管理・国土保全局
北海道開発局
東北地方整備局
関東地方整備局
北陸地方整備局
中部地方整備局
近畿地方整備局
中国地方整備局
四国地方整備局
九州地方整備局
沖縄総合事務局
北海道
青森県
岩手県
宮城県
山形県
福島県
茨城県
群馬県
埼玉県
山梨県
長野県
富山県
石川県
岐阜県
静岡県
愛知県
三重県
京都府
大阪府
鳥取県
島根県
岡山県
広島県
徳島県
香川県
愛媛県
高知県
長崎県
熊本県
大分県
宮崎県
神戸市
標津町
秋田市
鴻巣市
川口市
三条市
玉城町
伊勢市
橋本市
中土佐町
梶原町

# 水位情報提供システムの水平・垂直統合

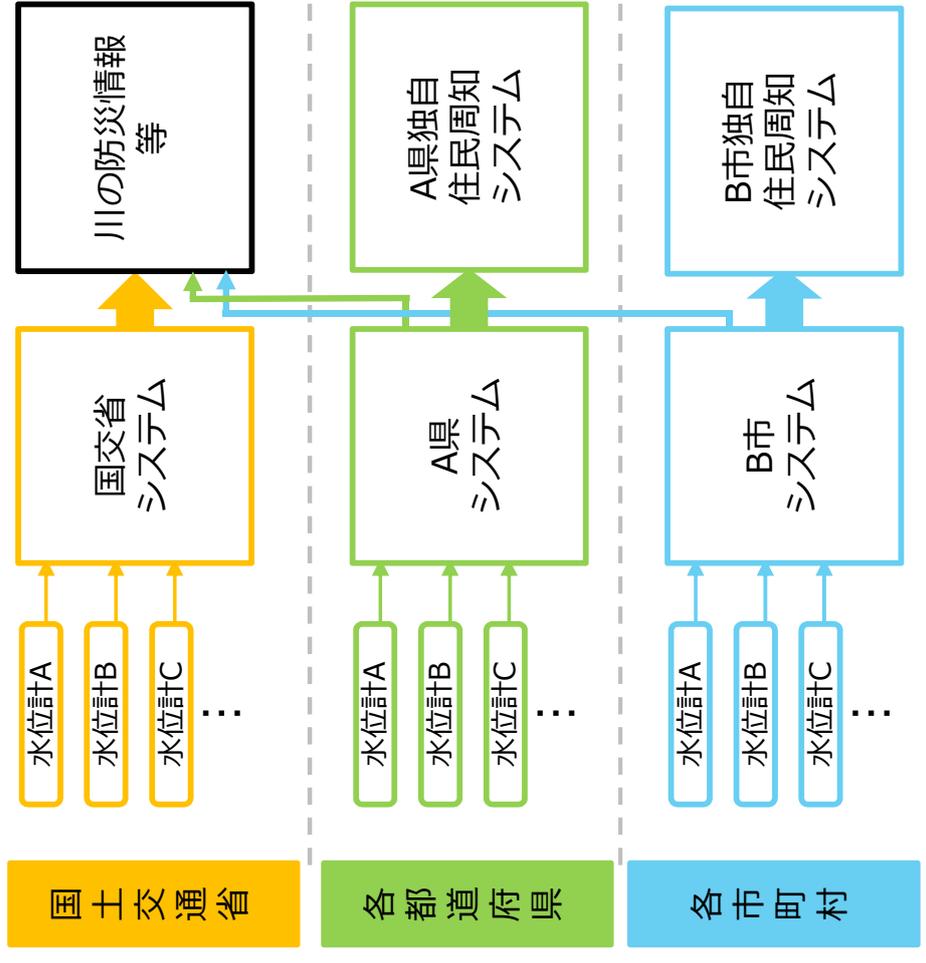
○これまで水位データは国および地方公共団体（河川管理者等）が個別にデータを所有

○国、地方公共団体が一体となって、クラウドサーバを活用することにより**水平・垂直方向に統合したシステムを構築**

## 現在

### 各機関ごとの独立システム

- 各管理主体がもつそれぞれのサーバで水位計データを一度集め、全国システムへ伝送



## 全国で一つのシステムに統合

- IoT技術を活用し、個々の水位計から全国統一システムへ直接データ転送

国、道府県、市町村が一体の**水位計運用協議会**を設立  
(3/19予定)

